

報道関係 各位

2021年4月26日
Langsmith 株式会社

人工知能を活用した執筆支援システムの正式版を世界向けにリリース

Langsmith 株式会社(東北大学大学院情報科学研究科 乾研究室 博士課程の伊藤拓海と栗林樹生が創業)は、2020年4月より英語論文執筆支援システム「Langsmith Editor」の体験版の提供を開始してまいりましたが、この度、正式版を世界向けにリリースいたしました (<https://langsmith.co.jp/>)。

【Langsmith Editor の概要】

論文執筆は研究者にとって最も重要な活動の1つです。研究者は自分の技術やアイデア、発見をわかりやすく、正確に伝えるために何度も推敲をして英語で論文を執筆します。しかしながら、適切な言い回しや構成に従って英語論文を書き上げることは簡単ではありません。Langsmith Editor は文法誤り訂正、スペルチェックに加え、利用者が入力した簡単な文章から論文に適した表現を提案します。



The screenshot shows the homepage of Langsmith Editor. At the top, there is a navigation bar with links for '特徴', '機能', 'プラン', 'よくある質問', and 'お問い合わせ'. On the right side of the navigation bar, there are buttons for 'ヘルプ', 'Language', '新規登録', and 'サインイン'. The main heading is 'Langsmith Editor' in a large, bold font. Below the heading, the text reads: 'アイデアや発見を「文章で正確に分かりやすく伝える」 AIで英語論文の執筆をサポート'. Underneath this, it states: '自然言語処理・機械学習・画像処理・生物学・化学・医学分野に対応しており、今後さらに追加していく予定です。'. On the left side, there is an image of a laptop displaying the Langsmith Editor interface. On the right side, there is a text block: '英語非ネイティブの学生や研究者が論文を書く時に、アイデアや発見を「文章で正確に分かりやすく伝える」ための英語論文執筆支援システムです。'. Below this text is a blue button that says '「Langsmith Editor」の無料登録はこちら'. At the bottom of the button, it says '会員登録なしですぐにはじめる'.

【Langsmith Editor 有料サービスの内容】

- 自然言語処理・機械学習・画像処理・生物学・化学・医学分野のエンジンが利用可能
- 体験版の機能に加えて、用例検索や Google Drive 連携など執筆に便利な機能を搭載した all-in-one の論文執筆エディタ
- 入力された文章内容をサーバーに一切残さない高い機密性とセキュリティ

英語論文執筆支援エンジンの対応分野は、今後さらに追加していく予定です。

また、リリース記念として、2021年6月30日までご利用いただける800円割引のプロモーションコードを公式 Twitter (https://twitter.com/langsmith_nlp) にて配布いたします。

■Langsmith 概要

社名： Langsmith 株式会社

本社： 東京都渋谷区渋谷 3-25-18

メンバー：

代表取締役	後藤 高志	(MLS 取締役 弁護士)
共同創業者	伊藤 拓海	※
共同創業者	栗林 樹生	※
取締役	森山 雅勝	(MLS 代表取締役社長)

設立： 2018年5月

事業： 自然言語処理、ディープラーニングを使った文章推敲支援人工知能システムの開発

URL： Langsmith Editor <https://langsmith.co.jp/>

サービス紹介 <https://ja.langsmith.co.jp/>

コーポレート <https://corp.langsmith.co.jp/>

※東北大学大学院情報科学研究科 乾研究室 博士後期課程2年 在学中

Langsmith 株式会社はマシンラーニング・ソリューションズ株式会社 (MLS) の子会社になります。MLS は、トランスコスモス株式会社、株式会社フジ・メディア・ホールディングス傘下の株式会社フジ・スタートアップ・ベンチャーズ、チームラボ株式会社を株主に、2017年9月より事業を開始しました。機械学習関連の技術支援・コンサルティング事業と機械学習関連ビジネスを行うベンチャー企業に資金支援と技術支援を行うインキュベーション事業を展開しています。

MLS は今後とも、機械学習サービス・ソリューションの開発をより一層推進していきます。

■MLS 概要 (<https://machine-learning.co.jp/>)

社名： マシンラーニング・ソリューションズ株式会社

本社： 東京都千代田区大手町1-6-1

役員： 代表取締役社長 森山 雅勝

設立： 2017年5月

事業： 機械学習関連の技術支援・コンサルティング事業

機械学習関連ビジネスを行うベンチャー企業に資金支援と技術支援を行うインキュベーション事業

※ マシンラーニング・ソリューションズは、マシンラーニング・ソリューションズ株式会社の日本における登録商標または商標です

※ その他、記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です